

平成31年度

事業計画書

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会

1 実施事業

地域福祉推進拠点区分

(1) 法人運営事業サービス区分

(円)

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 組織運営	(1) 理事会の開催及び監査の実施 理事会及び定期監査、中間監査を実施する	197,000	197,000	0
	(2) 評議員会の開催 評議員会を開催する。	156,000	111,000	45,000
	(3) 評議員選任・解任委員会の開催 評議員選任・解任委員会を開催する。	20,000	20,000	0
	(4) 苦情解決第三者委員 文社協が実施する事業に対する利用者からの苦情について第三者委員により対応する。	27,000	27,000	0
2 調査研究・連絡調整	(1) 文京区地域福祉活動計画の改定 『文京区地域福祉活動計画(平成32年度～平成35年度)』を策定するため、文京区地域福祉活動計画策定委員会を開催する。	5,074,000	210,000	4,864,000
	(2) 調査研究・研修 文社協の活動に関する調査研究や研修等を実施する。	2,408,000	2,197,000	211,000
	(3) 情報交換、連絡調整 城北ブロック社協との情報交換、区内社会福祉関係団体等の総会、連絡会等への参加、都内各社会福祉協議会との調整に努める。役員会、事務局長会等を通じての情報交換・連絡を行う。			
3 広報活動	(1) 文社協だより 文社協の事業等を広く区民に周知し理解を得るため、隔月発行し、町会による全戸配布を行う。	11,204,000	8,732,000	2,472,000
	(2) 機関誌文社協 事業報告、会員名簿等を掲載した機関誌を年1回発行し、会員への配布を行い社協事業等に対する理解促進に努める。	382,000	370,000	12,000
	(3) ホームページ・フェイスブックによる情報発信 文社協の事業や地域福祉に関する情報を区民に広く周知するため、情報発信を行う。	945,000	1,054,000	△ 109,000
	(4) 地域啓発活動 文社協の活動や事業への理解を深めるためPRに努める。 また、オリジナルPRグッズを作成し、各種事業において啓発を図る。	521,000	505,000	16,000
	(5) 文京区観光写真コンクール事業への助成(協賛) 観光協会が主催する観光写真コンクールを協賛する。			

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
4 地域公益活動	(1) 地域公益活動ネットワーク会議 区内の各社会福祉法人が相互に連携し、地域における公益的な取り組みを進めていくため、ネットワーク会議を開催する。	457,000	105,000	352,000
5 財源確保	(1) 募金箱 文京区商店街連合会等の協力を得て、室内用募金箱の設置を行い、自主財源の確保に努める。	5,000	7,000	△ 2,000
	(2) 会員の加入促進 民生・児童委員の協力を得て、戸別訪問による会員の加入促進に努める。	85,000	571,000	△ 486,000
法人運営事業サービス区分 事業費等合計		21,481,000	14,106,000	7,375,000
法人運営事業サービス区分 人件費・建物維持管理費・事務費等合計		235,240,000	223,926,000	11,314,000
合 計		256,721,000	238,032,000	18,689,000

(2) 地域福祉事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 地域福祉事業	(1) 屋外生活者緊急援護 屋外生活者へ入院時の日用品、緊急時の交通費を支給する。支給は、文京区福祉部生活福祉課を通じて行う。	320,000	332,000	△ 12,000
	(2) 家具転倒防止器具設置費助成事業 家庭における防災対策を支援するため、家具転倒防止器具の設置経費の一部を助成する。	375,000	844,000	△ 469,000
	(3) みまもり訪問事業 高齢者の孤立防止及び心身、生活状況等に異変が生じた際に必要な支援につなげるために、社協に登録しているみまもりサポーターが自宅を月2回程度訪問し安否確認を行う。	766,000	753,000	13,000
	(4) 高齢者への安全補助杖の配付 平成30年度事業終了(区へ移管)	—	542,000	△ 542,000
	(5) 通所施設合同運動会への支援(協賛) 心身障害者(児)通所施設の合同レクリエーション(運動会)について、参加者に楽しんでもらうとともに、近隣地域やボランティアが障害者に対する理解を深めるきっかけとすることを目的に支援を行う。	174,000	174,000	0
	(6) 通所施設合同ボウリングの集いの開催 心身障害者(児)の社会参加の一助として、株式会社東京ドームの協力を得てボウリング大会を開催する。	66,000	65,000	1,000

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
2 子ども・子育て安心サポート事業	(1) 子育てサポーター認定制度 子育て支援の担い手を育成するため、区内専門機関と連携して、子育て支援の研修を行い子育てサポーターとして認定する。 ① スタンダードサポーター認定研修 ② アドバンスサポーター認定研修	1,546,000	1,708,000	△ 162,000
	(2) 地域の子育てサポート連絡会 子育て中の親や区内で活動するボランティア団体等をメンバーにして、子育て支援の担い手の充実とネットワークづくりを図る。 ① 分科会 ② 分科会主催交流会 ③ 子育てフェスティバル出展	343,000	561,000	△ 218,000
3 小地域福祉活動	(1) 小地域福祉活動の推進 全地区に配置した地域福祉コーディネーターが、地域での支えあい力を高めるため、町会・自治会等を単位とする小地域で、地域で起きている問題を地域の人々と一緒に考え、解決に向けた取り組みを進める。 活動内容 ・地域福祉コーディネーターによる住民と多様な専門の関係者によるネットワーク形成 ・行政や地域の資源と連携した地域組織への支援 ・多種多様な担い手による居場所づくり	1,302,000	1,301,000	1,000
4 地域連携プロジェクト事業	(1) 文京ユアストーリー(旧:赤い羽根助成金事業) 身寄りのない高齢者等が、人生の最期まで安心して住み慣れた地域で自分らしく暮らすため、社会参加支援・定期連絡・訪問を行うとともに、判断能力等の衰えが見られる場合には後見制度や介護サービスの案内、葬儀や家財処分の準備等を、本人の意向に沿って支援する。	3,906,000	2,660,000	1,246,000
	【新】(2) 地域力強化推進事業 地域の自主的な助け合い、支え合い活動の中心となり、多世代の人々が自由に交流できる「多機能な居場所」の構築に対して、その開設・運営費等を補助する。	8,206,000	—	8,206,000
	【新】(3) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業 「多機能な居場所」における住民による相談の支援と、広域の相談体制のコーディネートを行う相談支援包括化推進員を配置し、複合的な課題や制度等の狭間にある課題への対応を図るとともに、関係機関をつなぐクラウド情報共有システムを導入して、包括的な相談支援体制を構築する。	2,492,000	—	2,492,000
地域福祉事業サービス区分 事業費等合計		19,496,000	8,940,000	10,556,000

(3) 助成事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 地域福祉活動への支援	(1) 民生・児童委員協議会への助成 地域福祉活動推進のため、民生・児童委員協議会に対して、活動経費の一部を助成する。	1,058,000	1,058,000	0
	(2) 話し合い員連絡協議会への助成 高齢者及び障害者福祉の向上のため、要支援高齢者や障害者宅を訪問し話し相手になる話し合い員連絡協議会に対して、研修会経費の一部を助成する。	200,000	200,000	0
	(3) 更生保護女性会の研修会への助成 更生保護女性会に対して、研修会経費の一部を助成する。	100,000	100,000	0
	(4) 社会を明るくする運動への助成 文京区保護司会に対して、社会を明るくする運動事業の一部を助成する。 ① 街頭での啓発活動 ② 文京区社会を明るくする大会	220,000	220,000	0
2 児童福祉活動への支援	(1) 青少年健全育成会への助成 青少年健全育成会に対して、青少年健全育成事業経費の一部を助成する。	882,000	882,000	0
3 高齢者福祉活動への支援	(1) 高齢者クラブ友愛訪問活動事業への助成 高齢者クラブに対して、友愛訪問活動事業(ひとり暮らしなどで孤独になりがちな高齢者を訪問)経費の一部を助成する。	681,000	681,000	0
	(2) 高齢者クラブ緑に親しむ集い事業への助成 高齢者クラブに対して、高齢者の日常生活を豊かで生きがいのあるものにするを目的とした緑に親しむ集い事業経費の一部を助成する。	1,125,000	1,125,000	0
	(3) 高齢者クラブ地区芸能大会への助成 高齢者クラブに対して、高齢者の日常生活を、豊かで生きがいのあるものにするを目的とした芸能大会経費の一部を助成する。	320,000	320,000	0
	(4) 高齢者クラブ寿作品展示会への助成 高齢者クラブに対して、自主的に地域で開催する寿作品展示会経費の一部を助成する。	28,000	28,000	0
	(5) 敬老てんぷら会への助成 平成30年度事業終了	—	350,000	△ 350,000
	(6) 高齢者クラブ連合会への助成 高齢者クラブ連合会に対して、広報紙発行や研修等経費の一部を助成する。	130,000	130,000	0

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
4 障害者福祉活動への支援	(1) 心身障害福祉団体連合会事業への助成 平成30年度事業終了	—	1,716,000	△ 1,716,000
	(2) 文肢協音楽の集いへの助成 文京区肢体障害者福祉協会に対して、障害者の社会参加を促進することを目的とした事業経費の一部を助成する。	50,000	50,000	0
	(3) 心身障害者施設行事への助成 心身障害者施設主催の行事経費の一部を助成する。	75,000	75,000	0
	(4) 通所施設指導員研修への助成 心身障害者(児)通所施設指導員が行う自主的な研修会経費の一部を助成する。	74,000	74,000	0
	(5) 障害者相談員への助成 障害者相談員の自主的な活動を助成する。	32,000	32,000	0
	(6) 精神障害者地域家族会への支援 文京区精神障害者地域家族会に対して、精神障害者の福祉向上を目的とした活動経費の一部を助成する。	70,000	70,000	0
	(7) 心のふれあいをすすめる会への支援 精神障害通所施設等で構成される心のふれあいをすすめる会が実施する事業経費の一部を助成する。	1,545,000	1,545,000	0
	(8) 宿泊訓練事業への支援 精神障害者の社会参加を推進する一助として、宿泊訓練経費の一部を助成する。	250,000	250,000	0
	(9) オープンタ食会への支援 地域活動支援センターエナジーハウスに対して、精神障害者への理解を深めることを目的としたオープンタ食会経費の一部を助成する。	60,000	60,000	0
5 地域の居場所づくり・支え合い事業への助成	(1) 地域の居場所確保事業 平成30年度事業終了((2)事業に統合)	—	1,200,000	△ 1,200,000
	(2) 地域の支え合い体制づくり事業 ① 高齢者や障害者、子育て中の親子等の閉じこもりを防ぎ、地域の中で安心して住み続けられるよう、地域の方々による「楽しく、気軽に、無理なく」行う、仲間づくり、生きがいづくりの場としてのサロン活動の運営経費の一部を助成する。 ② 地域の課題を解決を推進する「地域の居場所」を運営する活動の運営経費の一部を助成する。 ③ 「住民主体の通いの場」の事業立上経費の一部を助成する。	11,104,000	5,356,000	5,748,000
	【新】(3) 日本語支援及び学習支援活動助成事業 日本語を母国語としない児童に対して学習支援活動を実施する団体に対し、その事業に要する経費の一部を助成する。	250,000	—	250,000

事業区分	実施事業の内容	31年度予算	30年度予算	増減
6 子ども食堂への支援	(3)子ども食堂等支援事業 家庭の事情による孤食などの状況にある子どもたちに対する、食事提供の支援を含めた居場所づくりとしての「子ども食堂」等の地域活動を助成する。	3,091,000	3,000,000	91,000
助成事業サービス区分 事業費等合計		21,345,000	18,522,000	2,823,000
助成事業サービス区分 助成金額合計		7,000	7,000	0
合 計		21,352,000	18,529,000	2,823,000

(4) 在宅福祉事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	31年度予算	30年度予算	増減
1 在宅福祉の支援	(1)福祉車両の貸出し 高齢者や障害者の社会参加促進のため、2台の福祉車両の貸出しを行う。 ① つつじ号:車いすリフト式普通車 ② さつき号:車いすスロープ式普通車	814,000	747,000	67,000
	(2)車いすの貸出し 歩行困難者や福祉教育についての学習時に車いすの貸出しを行う。	111,000	62,000	49,000
2 いきいきサービス事業	(1)いきいきサービス事業 ① ホームヘルプサービス事業 家事援助・介護援助等の事業を実施する。 ② 事業説明会 協力会員の登録を検討している人に事業説明を行う。 ③ 在宅福祉活動研修 協力会員を対象として、活動に必要な知識と技術を習得するための研修を実施する。 ④ 協力会員交流会 協力会員の情報交換と相互交流を図ることを目的として交流会を開催する。	9,627,000	9,718,000	△ 91,000
在宅福祉事業サービス区分 事業費等合計		10,552,000	10,527,000	25,000

(5) ボランティア活動推進事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 ボランティア活動の推進	<p>(1) ボランティア活動基盤づくり ボランティア活動が円滑に行えるよう、ボランティア保険に関する案内や資機材の整備を行う。(図書、備品、修繕、活動機材等)</p> <p>(2) 文京ボランティア支援センター運営 センターの円滑な運営を行う。</p> <p>(3) ボランティア・市民活動の把握 活動希望者のニーズを把握するために、ボランティア、NPO、市民活動団体を対象に活動調査を随時実施する。</p> <p>(4) 活動団体のPR支援 ボランティア団体、NPO、市民活動団体の活動内容について、社協ホームページ等に掲載して団体のPR活動を支援する。</p> <p>(5) 啓発活動 ボランティア活動の意義や活動の現状、動向等について、活動に携ったことのない人や企業人への啓発に努める。また、ボランティア、NPO、市民活動団体の活動内容について、ホームページ等により区民へ周知する。</p> <p>(6) ボランティア活動に関する相談と紹介 ボランティア活動希望者やボランティア紹介希望者(ニード)からの相談への対応、紹介を行う。</p>	740,000	885,000	△ 145,000
	<p>(7) ボランティア説明会 つながるメッセ等のイベント時にボランティア活動をこれから始めたい方への説明を行う。</p>	0	40,000	△ 40,000
	<p>(8) ボランティア・NPO研修費の助成 ボランティア団体のスキルアップ等を支援するため、研修費の助成を行う。</p>	482,000	1,505,000	△ 1,023,000
	<p>(9) ボランティア養成講座 視覚・聴覚障害に対するボランティア活動を推進するため、下記の講習会を開催する。</p> <p>① 朗読・音訳講習会 ② 点訳・触図講習会 ③ 手話講習会</p>	7,127,000	6,435,000	692,000
	<p>(10) 傾聴ボランティア講習会 高齢者等の様々な話を聴き、孤立防止等を図るための傾聴ボランティア講習会を開催する。</p>	192,000	195,000	△ 3,000
	<p>(11) 夏のボランティア体験教室 青少年等がボランティア活動を体験し、知識や関心を深めることを目的として、夏季期間中の区内福祉施設やNPO等の協力を得て、ボランティア活動希望者を受け入れ、実践的な活動・学習の“場”を提供する。</p>	72,000	72,000	0
	<p>(12) 情報紙「ぼらんていあニュース」の発行 ボランティア、NPO、市民活動に関する情報紙を季刊発行し、ボランティア活動の活性化を図る。</p>	248,000	790,000	△ 542,000

1 ボランティア活動の推進	(13) 文京つながるメッセ 地域活動の活性化を目指し、ボランティア・NPO団体等が発表等を行うイベントを開催する。	1,293,000	1,855,000	△ 562,000
	(14) 災害ボランティア体制の整備 大規模災害に備え、災害用備蓄品を整備するとともに、災害ボランティア受入体制整備のため、「災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を行う。	2,125,000	1,499,000	626,000
	(15) ボランティアグループ連絡会 文京ボランティア支援センターを利用するグループの相互交流、情報交換、研修の場としての連絡会を開催する。	92,000	92,000	0
	(16) 福祉教育の推進 学校や地域、関係機関等と連携し、ボランティアの体験学習や地域・当事者団体との交流等を通じて、福祉教育を推進する。	241,000	208,000	33,000
	(17) 学生ソーシャルアクション連絡会 (旧:地域のネットワーク事業) 区内で活動する学生ボランティア団体等と情報交換や交流を図り、学生ボランティア団体等各団体の組織力強化、ネットワーク化を図るため、学生ソーシャルアクション連絡会を行う。	103,000	85,000	18,000
	(18) 城北ブロックボランティアセンター共催事業等 城北ブロック(文京、台東、北、荒川区)で共催し、ボランティア受入れ講座や協定に基づく災害講座を実施する。	20,000	20,000	0
	(19) 文京ささえ隊ボランティア養成講座 高齢者や障害者をサポートできる人材の育成を目的に、文京ささえ隊ボランティア養成講座を実施する。また、区内での継続的なボランティア活動ができるよう、ボランティア団体のグループ化、自主的な運営ができる団体づくりを目指す。なお、受講生は、サービス介助士の資格取得をする。	998,000	369,000	629,000
2 地域連携推進	(1) NPO専門・定期相談 コミュニティマイスターによるNPO等団体運営に関わる様々な課題に対する相談支援を行う。	3,911,000	4,239,000	△ 328,000
	(2) 新たな担い手発掘・育成 ① フミコムcafe 地域活性化や地域課題解決に取り組むゲストの話を聞きながら、今までつながっていなかった人同士がつながるキッカケづくりの場を毎月提供する。 ② 活動入門講座 仕事とは別の軸で活動するためのはじめの一步をを踏み出すための自己理解・活動理解の講座を行う。 ③ フミコム朝活 グラフィックレコーディングやファシリテーションなどスキルを身につけ地域で活躍するための準備を応援する講座を行う。	689,000	802,000	△ 113,000

2 地域連携 推進	(3) 団体運営支援 ① 企画運営講座 対象と目的を明らかにすることで企画に沿ったチラシ等をつくる広報講座と専門相談を行う。 ② ファンドレイジング講座 持続可能な活動とするために様々な活動財源で安定した運営基盤をつくるための講座と専門相談を行う。	534,000	409,000	125,000
	(4) 地域連携支援 区内企業や教育機関の学生支援担当者等の地域連携や社会貢献活動推進を図るためのネットワーク会議等を実施する。	117,000	61,000	56,000
	(5) 提案公募型協働事業 地域活性化、地域課題解決のための協働提案事業を公募し、助成を行う。	4,156,000	3,160,000	996,000
	(6) 情報発信 ① 文京区地域活動情報サイト「どっとフミコム」 団体の活動のPRを促進するとともに、サイトの運用管理を行う。 ② リーフレットや活動報告書の作成 メルマガの発行をととしてフミコムの活動や活動団体の周知を行う。	1,800,000	1,526,000	274,000
	(7) NPO事務費 NPO法人等幅広い団体活動を支援するための事務費	1,047,000	935,000	112,000
	(8) NPO活動基盤整備 NPO法人等幅広い団体活動を支援するため、A1ポスタープリンターや高速インクジェットプリンター等の貸出を行う。	4,415,000	4,247,000	168,000
ボランティア活動推進事業サービス区分 事業費等合計		30,402,000	29,429,000	973,000

(6) 福祉サービス利用支援事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	31年度予算	30年度予算	増減
1 権利擁護 センター 事業	(1) 地域福祉権利擁護事業 判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が地域で安心して生活が続けることができるよう、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理、重要書類預かりサービスの事業を実施する。	2,039,000	591,000	1,448,000
	(2) 財産保全管理サービス 在宅で生活をしている概ね60歳以上の高齢者及び身体障害者等で財産の保全管理が困難でかつ判断能力を有する方を対象に、財産保全管理サービスを実施する。	606,000	1,761,000	△ 1,155,000
福祉サービス利用支援事業サービス区分 事業費等合計		2,645,000	2,352,000	293,000
福祉サービス利用支援事業サービス区分 人件費等合計(※)		16,499,000	—	16,499,000
合 計		19,144,000	2,352,000	16,792,000

※平成31年度から従事職員分の人件費を『(1)法人運営事業サービス区分』より移行

(7) 福祉サービス総合支援事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 福祉サービス総合支援事業	(1) 法律相談の実施 福祉サービスに関するトラブルや高齢者、障害者の日常生活上の法律に関する事項に対して、弁護士による専門相談を毎月実施する。	240,000	240,000	0
	(2) 福祉サービスに対する苦情申し立てへの支援 福祉サービス利用者から事業者に対する苦情等を受け、サービス提供事業者等とともに、その解決を図ることにより、より良い福祉サービスが受けられるよう支援する。	85,000	85,000	0
	(3) 苦情解決委員会 公正かつ中立的な立場で、福祉サービスに関する苦情等を迅速に解決するため、法曹、医療関係者、学識経験者、民生委員・児童委員、消費生活相談員で構成する苦情解決委員会を設置、運営する。			
福祉サービス総合支援事業サービス区分 事業費等合計		325,000	325,000	0

(8) 成年後見事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 成年後見制度利用支援事業	(1) 成年後見制度の利用支援 成年後見制度や任意後見制度の相談や講座の開催等を行い利用支援を行う。また、地域包括支援センターや行政機関等で抱えている成年後見制度や権利擁護に関する困難ケースを解決するため、専門家を含めたケース会議を実施する。 ① 成年後見人サポート事業 既に後見人になっている方、あるいはこれからなる方に対し、制度利用の相談問い合わせに対応する外、情報交換や司法書士などの専門家から助言を受けるため、成年後見人講座等を開催する。 ② 成年後見人講座 主に親族後見人向けに、講座を行うことで支援する。 ③ 成年後見学習会 成年後見制度、権利擁護に対する知識、関心を深めることを目的に広く区民を対象とした学習会を開催する。	364,000	606,000	△ 242,000
	(2) 成年後見制度関係機関連絡会(旧:推進機関会議) 社協、地域包括支援センター、行政職員、専門職からなる会議を開催し、成年後見制度についての意見交換や権利擁護、成年後見制度の利用に関する困難ケースの検討を行う。	103,000	103,000	0
	(3) 成年後見制度推進機関運営委員会 地域関係団体や弁護士や司法書士などの専門職からなる成年後見制度推進機関運営委員会が、第三者的立場から助言をすることにより、成年後見制度推進機関(権利擁護センター)の適切な運営を図る。	83,000	128,000	△ 45,000
	(4) 成年後見制度相談会の実施 司法書士による専門相談を毎月2回実施する。	240,000	240,000	0

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 成年後見制度利用支援事業	(5)成年後見制度費用助成事業 成年後見制度の利用に要する費用を負担することが困難な方に審判申立費用の助成を行う。	184,000	184,000	0
2 法人後見事業	(1)法人後見業務の実施 後見人等の候補者がいない方を対象に、文社協が成年後見人等となり、法人後見業務を行う。	1,700,000	956,000	744,000
3 受託事業	【新】(1)緊急事務管理 【文京区からの受託事業】 判断能力が不十分で金銭管理等が困難となり、かつ、親族等による支援が見込めない高齢者等について、区が必要と認めた場合の保管等の事務管理を行う。	1,386,000	—	1,386,000
	【新】(2)文京区障害者地域自立支援協議会 権利擁護専門部会事務局 【文京区からの受託事業】 障害者の権利を守る仕組みについて検討する、文京区障害者地域自立支援協議会の権利擁護専門部会の事務局を担う。	175,000	—	175,000
成年後見事業サービス区分 事業費等合計		4,235,000	2,217,000	2,018,000

(9) 生活福祉資金貸付事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 生活福祉資金貸付事業	(1)生活福祉資金の相談・貸付 【東京都社会福祉協議会からの受託事業】 区内の低所得世帯や障害者、介護を要する高齢者のいる世帯(所得制限有)の経済的自立と、生活の安定を図ることを目的として、相談・資金貸付を実施する。(緊急小口資金、総合支援資金、臨時特例つなぎ資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、生活復興支援資金を含む)	2,273,000	2,204,000	69,000
生活福祉資金貸付事業サービス区分 事業費等合計		2,273,000	2,204,000	69,000

(10) ひとり親貸付事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 ひとり親貸付事業	(1)ひとり親貸付事業 【東京都社会福祉協議会からの受託事業】 区内在住の母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対して、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、自立の促進を図ることを目的として、相談・資金貸付を実施する。	10,000	10,000	0
ひとり親貸付事業サービス区分 事業費等合計		10,000	10,000	0

(11) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 受験生 チャレンジ 支援貸付 事務受託 事業	(1)受験生チャレンジ支援貸付事業 【文京区からの受託事業】 学習塾の費用や、高校や大学等の受験料の貸付を行うことにより、一定所得以下の世帯の子どもたち(高校3年生・中学3年生)を支援する。	389,000	389,000	0
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分 事業費等合計		389,000	389,000	0
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分 人件費等合計		3,421,000	3,391,000	30,000
合 計		3,810,000	3,780,000	30,000

(12) ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 ファミリー サポートセ ンター事 業受託事 業	(1)ファミリー・サポート・センター事業 【文京区からの受託事業】 子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と、子育ての援助を行いたい方(提供会員)の登録を受け付け、地域における子育ての相互援助活動として支援する。 ① ステップアップ研修 ② 講演会 ③ 交流会(提供会員の交流及び情報交換)	4,691,000	4,747,000	△ 56,000
ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分 事業費等合計		4,691,000	4,747,000	△ 56,000
ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分 人件費等合計		15,296,000	15,441,000	△ 145,000
合 計		19,987,000	20,188,000	△ 201,000

(13) 介護予防日常生活支援総合事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 介護予防日常生活支援総合事業	<p>(1) 介護予防日常生活支援総合事業費</p> <p>【文京区からの受託事業】 高齢者が、要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において繋がりや生きがい、さらには役割を持って自立した日常生活を営むことを支援するため、生活支援コーディネーターを配置し、地域の多様な主体による多様な生活支援等サービスの体制整備を推進する。今年度、住民主体の通いの場「かよい〜の」や「ふれあいいいきサロン」等を掲載するサイト「地域資源マップ」の利用拡大を検討する。</p> <p>事業内容</p> <p>① 生活支援コーディネーター会議への参加 「かよい〜の」募集・広報の検討や地域全体への支援方向性の確認、活動状況の共有、資源マップの利用拡大の検討等を進める。</p> <p>② 通いの場運営費補助事業「かよい〜の」 参加者同士の助け合い・支え合い活動の一環として、体操等の介護予防の取り組みを週1回以上行っている団体を対象にその運営費を補助する。</p> <p>③ 「かよい〜の」助成団体効果測定アンケート 参加者の傾向や、活動への期待、参加した成果などを分析し、事業運営に活用する。</p>	11,075,000	9,908,000	1,167,000
介護予防日常生活支援総合事業サービス区分 事業費等合計		11,075,000	9,908,000	1,167,000
介護予防日常生活支援総合事業サービス区分 人件費等合計		22,976,000	21,336,000	1,640,000
合 計		34,051,000	31,244,000	2,807,000

(14) 応急小口資金貸付事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 応急小口資金貸付事業	<p>(1) 応急小口資金</p> <p>応急的な小口資金の貸付は、東京都社会福祉協議会の制度の緊急小口資金貸付金に移行したため、現在は、旧制度による貸付の償還に伴う事務を実施する。</p>	89,000	89,000	0
応急小口資金貸付事業 事業費等合計		89,000	89,000	0

(15) 歳末たすけあい運動事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	31年度予算	30年度予算	増減
1 歳末たすけあい運動事業	<p>(1) 歳末・地域福祉たすけあい運動</p> <p>町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、文京区等の協力を得て募金活動を行う。この募金を原資として翌年度の地域福祉推進のために活用する。</p>	1,274,000	1,305,000	△ 31,000
歳末たすけあい運動事業 事業費等合計		1,274,000	1,305,000	△ 31,000